第45回白石市農業祭
白石市福祉まつり2025

●日時　11月8日(土) 9:00～16:00　9日(日) 9:00～15:00
●場所　ホワイトキューブ

白石　実りの秋の風物詩

新米や新鮮野菜・果物などをお手ごろ価格で販売するほか、白石産仙台牛を特別販売します。

大人気の米俵相撲大会では、参加者に白石産ササニシキを進呈しますので、ふるってご参加ください。そのほか、新米すくいどり、餅まき、楽しいステージイベント、ころ柿つくり体験コーナー、登別市・海老名市・本市の特産品の販売なども行いますので、ぜひご来場ください！

詳細はホームページをご覧ください。

問農林課　☎22-1253

農林課
ホームページ

白石市福祉まつり2025を同時開催！

障がいのあるなしにかかわらず、共に地域で暮らせる社会、からだもこころも健康である大切さに気付く社会づくりを目的に開催します。ぜひご来場ください！

●**ステージ発表**

市内の福祉施設、福祉団体は9日(日)に出演します

●**展示コーナー**

市内のボランティア団体や福祉施設、小中学校、特別支援学校の皆さんが作った作品の展示

●**体験コーナー**

車いす・ユニバーサルデザイン・ニュースポーツ

●**販売コーナー**

手芸作品やクッキー、お米、苗花など、施設の皆さんが作ったすてきなものがいっぱい

※販売コーナーは農業祭のスタンプラリー対象です。

問白石市福祉まつり実行委員会（白石陽光園内）
☎25-9511
福祉課　☎22-1400

気をつけて！「充電式電池」

問環境課　☎22-1314

充電式電池とは？

充電して繰り返し使用できる電池で、ニカド電池・ニッケル水素電池、リチウムイオン電池などの種類があります。形は円筒型や角型などさまざまです。暮らしの中でポータブル機器などさまざまな機器に使用されています。繰り返し使えて便利な一方で、特にリチウムイオン電池は破損・変形により発熱・発火する危険性が高く、これが原因とみられる火災などが多数発生しています。

仙南リサイクルセンターで火災が発生！

令和7年8月に仙南リサイクルセンターで火災が発生しました。燃やせないごみの中に入っていたリチウムイオン電池を含む製品が破砕処理された際に、破砕の衝撃で発熱・発火したものと思われます。全国的にも、リチウムイオン電池が原因とみられる火災が各地で発生し、長期間施設の利用ができなくなっている事例もあります。

◀リサイクルセンターの火災発生時に見つかった、原因と思われる充電式電池

燃やせないごみに混入させないことが一番の予防になります！

リチウムイオン電池、モバイルバッテリー、リチウムイオン電池内蔵電子機器は専用ボックスへ

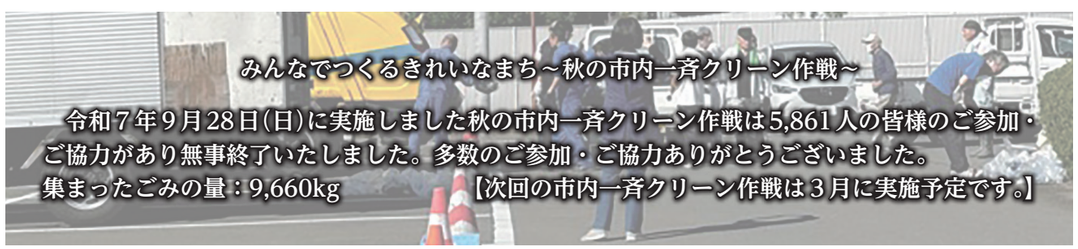
充電式電池などは市役所健康センター内の環境課窓口または各地区公民館に専用ボックスを設置して回収していますので、燃やせないごみに入れずに専用ボックスへ入れてください。

●**回収できるもの**

ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、コイン電池、ボタン電池、電子タバコなど充電式電池内蔵製品、モバイルバッテリー類

※電池のみ取り外すことが難しい小型家電などは、環境課窓口へお持ちください。
※小型家電の回収ボックスもありますが、そちらに電池単体をいれないでください。

▲環境課窓口の充電式電池回収ボックス



みんなでつくるきれいなまち～秋の市内一斉クリーン作戦～

令和7年9月28日(日)に実施しました秋の市内一斉クリーン作戦は5,861人の皆様のご参加・ご協力があり無事終了いたしました。多数のご参加・ご協力ありがとうございました。
集まったごみの量：9,660kg　【次回の市内一斉クリーン作戦は3月に実施予定です。】